高円宮妃杯 JFA 第 31 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会関西大会奈良県予選実施要項

1 主 旨

女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。また、高円宮妃杯ＪＦＡ第 31 回全日本Ｕ－１５女子サッカー選手権大会関西大会に出場する奈良県代表チームの決定を目的とする。

2 名 称

高円宮妃杯ＪＦＡ第 31 回全日本Ｕ－１５女子サッカー選手権大会関西大会奈良県予選

3 主 催

（一社）奈良県サッカー協会

4 主 管

（一社）奈良県サッカー協会 女子委員会

5 期　日・会 場

２０２６年９月20日（日）ナイター　奈良県フットボールセンター Ａピッチ

6 参加資格

（１）チーム

①(公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであること（合同あり）

②２０２６年８月３１日までに大会担当へ参加申込をしたチームであること

（２）選手

①上記（１）のチームに大会エントリー締切（２０２６年８月３１日）までに登録された女子選手で、２０１１年（平成２３年）４月２日から２０１４年（平成２６年）４月１日までに生まれた選手であること。

②(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行なうことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

ただし、適用対象は、同一「クラブ」内のチーム登録区分「少女」のチームの選手のみとする。

なお、選手の所属チームが予選から本大会に至るまでの同一大会に参加している場合は適用対象外とする。

（３）外国籍選手

５名まで登録でき、１試合３名まで出場できる。

（４）移籍選手同一年度の大会において、予選から本大会までの同一大会に参加した選手は、異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

（５）合同チーム主体となるチームの選手数が１６名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。

① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記（1）および（2）を満たしていること。

② 合同するチームの選手は、上記（2）の①を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。

③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。

④ 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。

⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

7 競技形式

（1） ⅰ参加チームが３チームの場合はリーグ戦とする。
ⅱ参加チームが２チームの場合はトーナメントとする。

（2） ⅰリーグ戦における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決める。
勝点は、勝ち：３点、引き分け：１点、負け：０点とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。
①得失点差：ゴールディファレンス（総得点－総失点）
②総得点数
③当該チーム同士の対戦結果
④前記項目が同一の場合は、抽選（当該チーム代表者立ち合いによる）により決定
ⅱ同点の場合は５人制の PK を行う。
インターバルは１分とする。

（3） 本大会で１位となったチームが高円宮妃杯ＪＦＡ第３１回全日本Ｕ－１５女子サッカー選手権大会関西大会に県代表として出場する。なお、参加チームが１チームの場合はそのチームが県代表として関西大会に出場する。

8 競技規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則（2026/2027）による。ただし、
（1）～（6）については、奈良大会独自での規定を定める。
（1）プレーの時間：７０分（前後半３５分）
（2）ハーフタイムのインターバル：原則として１０分（前半終了から後半開始まで）
（3）試合球は、女子委員会の検定５号球とする。
（4）各試合毎の登録選手数：２５名まで（参加申込選手最大２５名のうち）
（5）交代人数：メンバー用紙の９名の交代要員より５名（自由な交代は実施しない）
※試合中の交代回数は、最大３回とする。ハーフタイム時の交代はそれに含まない。
※試合中脳震盪にて退場する選手に対して脳震盪用として１名の追加交代が認められ、
相手チームにもプラス１名の交代が認められる。
（6）テクニカルエリア：設置する。
（7）ベンチに入ることが出来る人数：選手 20 名・役員６名
（8）第４の審判：任命する。
（9）アデショナルタイムの表示：実施する。
(10) 負傷した競技者の負傷の程度確認のために入場を許される役員の数：２名以内
(11) 本大会期間中、異なる試合で警告を２回受けた者は、次の１試合に出場できない。
(12) 本大会において退場を命じられた選手は次の１試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
(13) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
(14) クーリングブレイク or 飲水タイムについては、主審と両チームの代表者の判断により実施を決定する。

9 参加申込

（1）参加申込し得る人員は、各チーム役員６名・選手２５名を最大とする。
（2）参加チームは、本協会ＷＥＢ登録システム「ＫＩＣＫ ＯＦＦ」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
（3）申込期限：２０２６年8月３１日（月）１８：００

10 参加料

１３，０００円（振込）南都銀行 本店営業部 普通２５０２５９８ 一般社団法人奈良県サッカー協会
入金期限２０２６年8月３１日（月）

11 ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。ただし、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

（1）ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（ＦＰ／ＧＫとも）シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

（2）選手番号は参加申込書に登録した選手番号をつけること。ただし、番号については１～９９とする。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦３０㎝×横３０㎝）に背番号をつけ、判りやすくすること。

（3）ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込書提出以後の変更は認めない。

（4）ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合はチーム負担とする。

（5）ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロチーム等）のエンブレム等がついているものは着用できない。

（6）アンダーシャツ、タイツの色はチームで揃えれば袖の色と異なっての着用を可能とする。

（7）キャプテンマークは必ず着用。しかし、テーピング等での代替えも可能とする。

12 傷害補償

試合会場では応急処置を主催者（主管委員会を含む）で行う。また参加チームには登録選手全員をチームの責任（経費負担）で傷害保険に加入すること。

13 組合せ

組合せおよび日時は事前に決定し、担当者より参加チームに連絡する。

14 その他

（1）選手証協会発行の写真を添付した選手証を持参しなければならない。選手証とは、ＷＥＢ登録システム「ＫＩＣＫ ＯＦＦ」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、スマートフォンやＰＣ等の画面に表示したものを示す。

（2）メンバー用紙の提出試合開始６０分前までに所定の場所に出場選手の選手証と共に３部提出する。（ユニフォームカラーは無記入、監督署名のこと）

（3）マッチコーディネーションミーティング

a. マッチコーディネーションミーティングを各試合競技開始時間の６０分前に各試合会場の所定の場所で実施する。

b. 両チームのユニフォームを決定する（チームはユニフォーム正副一式を持参すること） c. 諸注意事項の説明等を行う。

（4）マッチコミッショナーは、主審と協力して気象状態等に留意し、猛暑日・落雷害

a. 熱中症等選手の健康等に問題があると判断した場合は、直ちに試合を中断あるいは中止する。
この際、中断から 20 分位以内に試合を再開できない場合(次の試合開始時間に影響があると認められる場合は、その範囲において中断の時間は短縮される)は、当該試合の中止を決定し、後日審査・規律委員会と競技委員会にて日程を決定。（ただし、会場・時間・審判等は変更あり）

b. 雷、警報等において試合を中止した場合、前半の途中の中止は後日再試合とし、ハーフタイム以降の中止は、後日残時間分の試合を再開することとする。

大会担当：植田 海斗
TEL 080-2531-7100
メールアドレス tusolsportclub.officialgmail.com